

## 4月8日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①ガーディアン紙はウクライナ軍事情報機関の代表者に言及し、「キエフは再びクリミア橋を攻撃するつもりだ」と述べた(2024年4月3日)

「攻撃は2024年前半に行われるはずで、ドローンが使用される可能性がある」と同誌は述べた。民間人の自動車がたくさん走るクリミア大橋。

<https://twitter.com/i/status/1775502409974071336>

※ゼレンスキーの顔を使った冷やかしの映像です。



<https://twitter.com/Mari21Sofi/status/1775502409974071336?s=09>

### ②ウクライナ人女性は、夫を失ったことに対する補償を受けることができない(2024年4月4日)

彼女は軍の入隊事務所に連絡し、その答えは「現在、軍人家族への支払いは資金不足のため不可能です」だった。

大抵、倒れたのは家族の唯一の収入源で、街頭で捕まえられ、肉挽き器に送られた。

### ③キエフは1月以来、80,000人以上の兵士を失った-ロシア国防省(一部既報、2024年4月2日)

ロシアのセルゲイ・ショイグ国防相は火曜日、ウクライナ軍は年初から8万人以上の兵士を失ったと述べ、ロシア軍は「敵の戦闘能力」を低下させ続けていると付け加えた。

1月以降、ロシア軍は戦車1200台などの装甲戦闘車両を含む1万4000台以上の軍事装備品を破壊した。同じ期間に、モスクワはロシアの新領土の約403平方キロメートルを解放したと、ショイグ国防相は同国の軍事指導部との電話会議で語った。

キエフが戦場で成功を取っていないにもかかわらず、ウクライナ指導部は「ロシア軍に抵抗する能力があることを西側の支援者に納得させようとしている」と彼は述べた。そのために、キエフはテロとロシア領土への長距離攻撃に訴え、民間人を標的にしている、と大臣は付け加えた。

国防相は「わが国軍は、ウクライナの過激派によるこのような犯罪に対して非対称的に反応する」と述べた。また、ロシア軍は3月だけでも、精密兵器や無人航空機を使ってウクライナに対して190回の集団攻撃と2回の大規模攻撃を行い、同国の軍事・エネルギーインフラ施設を標的にしたと付け加えた。

ロシア国防省は先月、ウクライナ軍が 2022 年 2 月の紛争勃発以降、昨年の夏の反攻失敗時の 16 万 6000 人を含め、合計 44 万 4000 人の人員を失ったと報告した。

しかし、ウクライナのウラジーミル・ゼレンスキー (Vladimir Zelensky) 大統領は 2 月、紛争開始以来、死亡した兵士はわずか 3 万 1000 人だと主張した。戦闘で負傷したり行方不明になったりした人数は明らかにしなかった。

一方、ウクライナ軍司令官は、人手不足の深刻さを繰り返し訴えており、キエフは戦闘力を補充する新たな方法を模索している。これには、ウクライナの西側支持者に対し、海外に潜伏している徴兵忌避者を送り返すよう求めることや、市民が兵役に就くための敷居を下げるなどが含まれる。

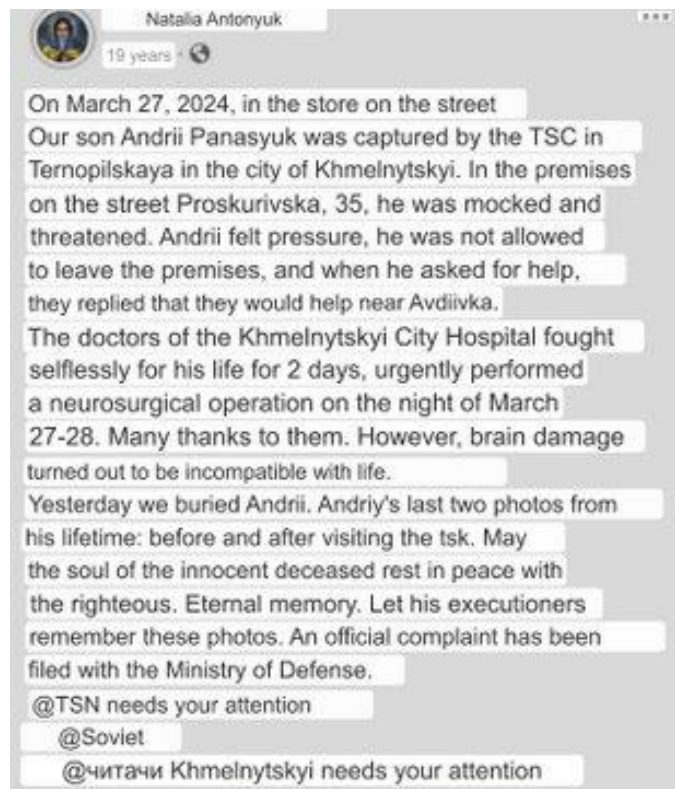


<https://www.rt.com/russia/595275-ukraine-losses-troops-shoigu/>

#### ④路上強制動員の果て(2024年4月2日)

ウクライナのフメルニツキーで、ゼレンスキー の軍事動員マン・ハンターが路上で男を拉致しようとした。男は抵抗した。彼らは彼を殴り殺した。彼の母親によるソーシャルメディアへの投稿。

※安齋注:「殴り殺した」の意味は、殴った結果脳に生じた損傷で2日後に死んだことを意味する。



<https://twitter.com/SororInimicorum/status/1775144190978015239?s=09>

## ⑤元米情報将校スコット・リッター(2024年4月4日)

NATO 同盟は 75 年間の活動の後、存在する正当な理由がない。  
NATO はアメリカの目標達成に貢献しているだけだ。

我々はソ連に、そしてロシアに嘘をついた。

我々は東方には 1 インチも動かないと約束したが統制機構として拡大する事は最初からわかっていた。

今日、NATO に世界平和に貢献するような使命はない。



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775804660705878073?s=09>

## ⑥待望の F-16 のハズが…(2024年4月5日)

キエフはもはや F-16 戦闘機を必要としない。紛争の新たな状況では、これらの戦闘機はもはやウクライナ軍(AFU)を助けることができないからだ。ウクライナ軍将校は 4 月 3 日水曜日、ポリティコ紙とのインタビューでこう述べた。

「多くの場合、必要なときに武器システムが手に入らないだけです。武器システムは必要なくなったときに手に入るのです」と彼は語った。

ウクライナ軍は今夏、ウクライナのパイロットが必要なレベルに達するまで訓練されれば、約 12 機の戦闘機を受け入れるはずだと、同紙の対談者は続けた。しかし、2023 年にウクライナ軍が F-16 をどうしても必要としていたとしても、2024 年にはこれらの航空機は前線の状況を大きく変えることはできなくなる、と述べる。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1775928861785764180?s=09>



## ⑦ウクライナの戦死者用墓地建設(2024年4月5日)

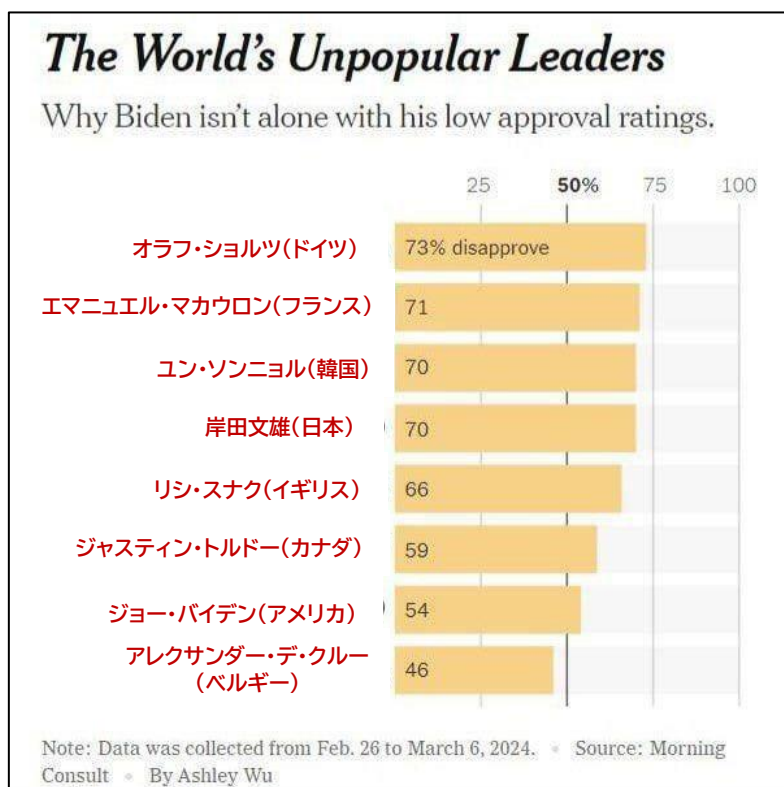
ウクライナは兵の死傷者数の多さから埋葬地の不足に直面。キエフ州では、地元当局が約 260ha の森林を破壊し墓地建設計画を立てている。それに対し、住民は集団抗議を行った。女性の一人は、政府は腐敗が進み、欧米の経済援助は悪用され浪費されている、と憤慨して語った。

<https://twitter.com/i/status/1775963339312783621>



<https://twitter.com/tobimono2/status/1775963339312783621?s=09>

## ⑧アメリカの NYT は世論調査に基づいて、最も不人気な世界の指導者ランキングを発表した(2024年4月4日) 岸田は堂々4位にランクイン



<https://twitter.com/Mari21Sofi/status/1775865128748986492?s=09>

## ⑨ダグラス・マクレガーの見立て(2024年4月4日)

エンドゲームの段階だ。これまで慎重にインフラ攻撃を行い、西側との交渉の余地を探っていた。その段階が過ぎ、パワーグリッド破壊に進んでいる。AD も電気もなければ人口流出が起こる。

ハリコフもオデッサも歴史的に露都市、いずれ戻る。Kiev に政府は残ってない。支援送っても無意味になる



<https://twitter.com/sightsight/status/1775925067207278728?s=09>

## ⑩BRICS: ロシアと中国が米ドルから金への世界的シフトを推進(2024年4月4日)

BRICS の脱ドルの取り組みを通じてロシアと中国は米ドルから金への世界的なシフトを推進する先駆者となっている。

実際、両国の中央銀行はグリーンバックが世界的な基軸通貨として強化され続ける事への不透明感が高まる中、金の獲得をしっかりと受け入れている。

その結果、逃避資産である金の価値が上昇。ブルームバーグのアナリスト、マイク・マクグローンはRUロシアとCN中国の指導者達の友情を指摘。

世界秩序の変化が 💎 米ドルの下落に対抗できる価値の貯蔵庫として他の様々な中央銀行を金に向かわせたと述べている。



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775895192320807079?s=09>

## ⑪ブチャの虐殺事件についてのザハロフ報道官のコメント(2024年4月4日)

キエフ州ブチャ市でロシア軍人が地元住民の大量殺害を行ったとするゼレンスキー政権と西側の管理人らによる血なまぐさい小芝居が上演されてから 4 月 3 日で 2 年となる。芝居は「不発」に終わった。

しかし、西側の政治家とメディアは、統一ガイドラインに従い、情報を再確認して信頼できる事実を立証する試みを一切行うことなく、このフェイクニュースを大急ぎで広めた。

この挑発が受注の上で演出されたものであることは最初から明らかだった。ロシア側は繰り返し詳細に覆してきた。これをもう一度繰り返そう。ロシア軍が2022年3月30日までブチャに駐留していた間、住民は市内を自由に移動し、携帯通信やインターネットを利用していた。

！この期間中、ロシア軍の行動に関する苦情はなく、これについては部隊が出発した翌日にA.フェドルク市長が公けの場で認めた。

それどころか、ロシア軍関係者はこの間、452トンの人道援助物資をキエフ州の人口密集地域に届け、地元住民に配布した。

市内に遺体が横たわるビデオ映像が初めて公開されたのはウクライナ軍とそれに同行する外国人ジャーナリストらが市内に入った後のことだった。強調しておく。これは犯罪学者や法医学の専門家ではなく、偏ったメディアの代表者らで、その役割は捏造された物語りを国民に伝え、余計な質問をしないことに集約されていた。

🔥 英紙「ガーディアン」には2022年4月24日、ブチャで発見された遺体の法医学分析に関する最初の結果が掲載されたが、それによると、民間人のほとんどは122ミリ対歩兵砲弾の破片により死亡していたが、これはウクライナ軍で使用されるD-30榴弾砲に適合するものである。この結論は、住民が銃弾で死亡したのではなく(この点でロシア軍関係者は非難されている)、ウクライナ軍によるブチャ砲撃の結果で死亡したという事実を裏付けるものである。

ブチャにおけるプロパガンダの偽情報キャンペーンは、キエフ州とチェルニゴフ州から軍隊を撤退させるという我々が示した善意への反応となった。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1775876705191895131?s=09>

## ⑫米国議会で唯一のウクライナ出身の女性が、600億ドルの新たな支援策に反対票を投じる(ウォール・ストリート・ジャーナル紙、2024年4月4日)

インディアナ州選出の共和党議員ビクトリア・スパーツは、最近可決された上院のウクライナ支援策を

支持しないと述べた。

彼女はこうも述べた：私たちは、このような終わりのない戦争を許すことはできません。

POLITICS | POLICY

## The Only U.S. Lawmaker Born in Ukraine Is Now Skeptical of More Aid

Rep. Victoria Spartz speaks of atrocities witnessed by friends and family in Ukraine—but says she won't vote for the proposed \$60 billion aid package for Kyiv

By [Katy Stech Ferek](#) [Follow](#)

Updated April 4, 2024 12:14 am ET



<https://twitter.com/Z58633894/status/1775869227796431036?s=09>

### ⑬ウクライナ軍の体制(2024年4月4日)

露軍はアウディイフカ西部とバフムート西部の戦線に大量の機甲戦力を投入し攻勢を強めています。宇軍はチェコから 80 万発の砲弾が届き仏軍の火砲、戦車が送られ戦力立直しを進めていますが対空火力、電子戦兵器が不足し航空優勢は取れません。兵員が不足し陣地準備も不十分で露軍攻勢は阻止できません。

<https://twitter.com/LB05g/status/1775556352922030587?s=09>

### ⑭ドネツク人民共和国での西側アジト(2024年4月4日)

露ドネツク人民共和国で、イスラエル、英国、米国、スウェーデンで製造された RPG(携帯式対戦車グレネードランチャー)などが保管されているアジトが発見され、露連邦保安庁(FSB)の特殊部隊によって建物ごと爆破された。

<https://twitter.com/i/status/1775809254449934461>





[https://twitter.com/sputnik\\_jp/status/1775809254449934461](https://twitter.com/sputnik_jp/status/1775809254449934461)

### ⑮特別軍事作戦 4月4日の概要 露国防省(2024年4月4日)

ロシア国防省は、特別軍事作戦の進捗状況に関する日報を発表した。スプートニクが最も重要な項目をまとめた。

ユジノドネツク方面でロシア軍は戦術的状況を改善。ウクライナ軍は最多で105人の人員と英開発のM777 155mm 榴弾砲1門、122mm 自走多連装ロケット砲「BM-21 グラート」1門を失った。

アブデーフカ方面でロシア軍は前方の状況を改善し、ウクライナ軍の1度の反攻を撃退した。ウクライナ軍は最多で305人の人員と、戦闘装甲車2台、米開発のM109A6 155mm 自走榴弾砲「パラディン」1門を失った。

ドネツク方面でロシア軍はより有利な境界線を占めた。ウクライナ軍は最多で340人の人員および戦車1両を失った。


クピャンスク方面でロシア軍は前方の状況を改善。ウクライナ軍は最多で125人の人員を失った。ヘルソン方面でウクライナ軍は最多で35人の人員と自走多連装ロケット砲「BM-21 グラート」1門を失った。

ロシアの対空防衛システムはウクライナ軍のSu-27機1機とドローン196機、米M142高機動ロケット砲システム「ハイマース」から発射された18発を撃墜した。

ロシアの対空防衛システムはロシア領ベルゴロド州およびトゥーラ州上空でウクライナのドローン5機を破壊した。

<https://sputniknews.jp/20240404/44-18107303.html>

### ⑯ストルテンベルグ NATO 事務総長の弁(2024年4月4日)

ストルテンベルグ NATO 事務総長  NATO 諸国によるウクライナへの軍事物資の供給を任意ではなく義務化する必要がある…



戦場では勝てないという事をモスクワに納得させることができればウクライナが主権を持つ独立国家になるために腰を据えて協定を交渉しなければならないと理解する和平協定を早く結ぶことができる。

NATO の新戦略はロシアを打ち負かすことではなくロシアに負けを確信させることである。

※投稿者コメント:全く事実とは違う事をゴリ押しで真面目に話し続けるこの男。逆に凄いです。もう狂人にしか見えなくなってきた…

<https://twitter.com/i/status/1775538071041343866>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775538071041343866?s=09>

### ⑰ウクライナの強制動員の一場面(2024年4月4日)

ニコポルの住民が、車から無理やり引きずり出されて連行されようとした男性を殴り返したと地元団体が報じた。

女性達は動員事務所職員の従業員達に、自分たちで前線に出て行けと叫んだ。

撮影時期は特定されていない。

<https://twitter.com/i/status/1776072236426047824>



<https://twitter.com/tobimono2/status/1776072236426047824?s=09>

## ⑱ タッカー・カールソンの弁(2024年4月4日)

バイデンが大統領になって以来アメリカ政府は対ロシア宣戦布告のために何千億ドルも費やしてきた。

この間、誰もこの戦争の目的を説明していない。なぜアメリカや世界の為になるのか。少なくとも一部の政治家が民族的、宗教的憎悪に駆られているのは明らかだ。

それが本当の理由の一部かもしれない。しかしなぜこのような事をするのか公式には誰も語っていない。

しかし少なくとも 750 億ドルがウクライナ政府に注ぎ込まれ代理人たちの為にこの戦争が行われている。

そしてそれは 2 年間機能せず戦争はまだ続いている。

ウクライナの人口は壊滅状態だ。

何十万人ものウクライナ人が死亡し国自体が完全に混乱している。

戦争に巻き込まれた全ての国と同様、破壊されている。

ロシアはもっと大きな国だ。

億人以上の人口と遥かに強力な産業ポテンシャルを持っている。

ウクライナは勝てない。

世界中の誰もがそれを知っている。人々はそれをはっきりと理解している。ウクライナがロシアに勝てると思っている情報通は米国以外には一人もいない。

<https://twitter.com/i/status/1775802242848981496>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775802242848981496?s=09>

## ⑲ ウクライナにとって最大の脅威は政府機関の汚職＝世論調査(2024年4月5日)

ウクライナ で 2 月 17 日から 21 日にかけて電話インタビューにより実施された世論調査によると、国民の半数以上は汚職が国の発展に対する最大の脅威だと考えていることが分かった。この調査には 18 歳以上の国民、2000 人が参加した。現地紙「ウクライナの真実」が報じた。

◆ 国際共和主義研究所が実施した調査結果によると、回答者の 51%が国の発展に対する最大の脅威として政府機関の汚職を挙げた。さらに 46%がロシアとの紛争を指摘した。

👉先にウクライナ国立教育科学アカデミーの社会政治心理学研究所が実施した調査結果によると、政府は紛争から利益を得ており、ますます汚職にはまり込んでいると信じている国民の割合が過去1年間で43%から70%に増加したことが明らかになっていた。



[https://twitter.com/sputnik\\_jp/status/1776095053972492488?s=09](https://twitter.com/sputnik_jp/status/1776095053972492488?s=09)

## ②ロシアの最高のレスラーは、NWOの支援により、2024年のオリンピックに出場することを許可されませんでした(2024年4月4日)

サドゥラエフはNWO(特別軍事作戦)への支援を理由に2024年オリンピックのライセンス大会から出場停止処分を受けた。

モスクワ、4月4日 — RIA ノーボスチ。フリースタイルレスリングで2度のオリンピックチャンピオンに輝いたアブドゥルラシド・サドゥラエフは、特別軍事作戦への支持とディナモへの所属に関する情報により、2024年のオリンピックの出場権を認められませんでした。報告ユナイテッド・ワールド・レスリング(UWW)の公式サイトで公開中。

同組織の委員会は、「独立した民間の諜報機関から提供された詳細な報告に基づいて」決定を下した。

これに先立ち、ロシアレスリング連盟(FSBR)は、国際オリンピック委員会(IOC)が、2024年のパリ五輪のチケットが開催されるバクーでの予選大会へのサドゥラエフの参加を禁止したと発表した。アゼルバイジャンの首都で大会は4月5日と7日に開催されます。

RIA ノーボスチによると、4月4日、ロシア・レスリング連盟のミハイル・マミアシビリ会長は、アブドゥルラシド・サドゥラエフを含むロシア人選手の国際大会への参加に関する問題を解決するために、ユナイテッド・ワールド・レスリングの指導部と会談する予定だ。

サドゥラエフは、リオデジャネイロオリンピックの重量級86kg級で優勝し、東京オリンピックでは97kg級のチャンピオンに輝いている。

IOCは、7月26日から8月11日までパリで開催されるオリンピックに、いくつかの基準に従って、ロシア人が個人として中立の立場で参加することを許可しました。中立のアスリートには、特別な旗と国歌が承認されています。ロシア人は開会式で選手のパレードに参加することは許可されず、彼らの賞はメダル表に表示されません。予選大会への参加制限により、最大55人のロシア人選手が大会の出場権を得ることができる。ウラジーミル・プーチン(Vladimir Putin)大統領はこれに先立ち、



「国際当局はオリンピック・ムーブメントの意味を歪曲し、国際スポーツの基盤を弱体化させている」と述べた。



<https://rsport.ria.ru/20240404/sadulaev-1937795365.html>